



OBの芳賀くん・竹田くん・高山くん



齋藤 諒平くん



小貫 夢海さん



顧問の原田 隆弘 先生



顧問の本田 米子 先生



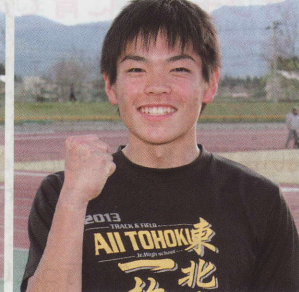
高橋 祐裕くん



本田 恒一 コーチ



菊地 葵さん



飯澤 賢人くん

選手・コーチ達の 想いと決意

やりのある人として育てている
ことが分かる。
そして、陸上部を縁の下で支
えているのがタイム測りやマッ
サージをはじめ、ハードルの交
換、修理までこなす敏腕マネー
ジャー三名だ。「マネージャーの
特権は一番近くで応援出来る事
です。」と笑顔で話してくれた。

今年注目選手である二年、齋
藤 諒平（さいとうりょうへい）
くんは「昨年のインターハイで
の悔しさをバネに、今年こそは
二〇〇mで優勝したい。」二年
小貫 夢海（おぬきゆう）さんは
「四〇〇mリレーと一六〇〇mリ
レーでのインターハイ出場と、
東北総合三連覇がかかっている

ので負けられないです。」と、
練習中の二人の目は真剣そのも
の。先を見つめる目には私たち
には見えないライバルの姿が
映っているのだろう。

また、やり投げは県大会一位
と二位の二年、高橋 祐裕（たか
はしゆうすけ）くんと三年、石
川 聖也（いしかわけい）くん
が大注目である。高橋くんは「東
北新人大会で入賞できたので、
今年はインターハイ優勝を目指
して頑張ります。」と力強い決意
を聞かせてくれた。

全ての選手の指導にあたる本
田 恒一（ほんだつねかず）コー
チの「陸上は一人でもできるが
一人では強くなれない。弱い選
手も共に仲間で強くなることで
勢いが出て本当の強さになる。」
という信念こそが、リレーの結
果として『優勝』に繋がってい
るのだろう。今年の目標は『県
全員入賞、東北総合三連覇、東
北入賞、インターハイ入賞、国
体入賞』と意気込みを語ってく
れた。

真の強さで勝利を 勝ち取る

九里とみ先生の想いである
「自立した人間をめざす事」は、
九里学園の教育の心髄だろう。
そして、その教育の中で育った
生徒たちは、本当の意味での「強
さ」を持っているからこそ、こ
れからも九里学園の陸上部は勝
ち続けるであろう。

校長先生の想い



【九里廣志 校長】

九里学園の教育は九里
とみの時代から今も変わ
らず、社会で喜ばれる、
社会で通用する教育です。
共学といっても男子と
女子の教室は分かれて
おり、女子校の時代から
変わらない信念のもと教

育をしております。今の時代にあった男子教育、女子教
育、そして人間教育を私立学校らしくこれからも続けて
いきたいと思っています。



マネージャーの
松本 遥夏さん・宇津木 秋奈さん・高橋 瑞穂さん



学校法人九里学園高等学校

米沢市門東町1-1-72
TEL:0238-22-0091

1901年(明治34年)に「九里裁縫女
学校」としてスタートした、県内で
最も古い私立学校。

